



2020年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月27日

上場会社名 株式会社 プラネット

上場取引所 東

コード番号 2391 URL <https://www.planet-van.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 正勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営担当役員 (氏名) 川村 渉

TEL 03-5962-0811

四半期報告書提出予定日 2019年12月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第1四半期の業績(2019年8月1日～2019年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第1四半期	773	1.4	166	10.9	169	11.0	114	11.8
2019年7月期第1四半期	762	0.9	187	10.3	189	10.0	129	10.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第1四半期	17.22	
2019年7月期第1四半期	19.52	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年7月期第1四半期	5,436	4,436	81.6
2019年7月期	5,389	4,459	82.7

(参考)自己資本 2020年7月期第1四半期 4,436百万円 2019年7月期 4,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期		20.00		20.50	40.50
2020年7月期					
2020年7月期(予想)		20.00		20.50	40.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年7月期の業績予想(2019年8月1日～2020年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,500	0.8	260	28.8	265	28.7	180	28.9	27.15
通期	3,030	0.1	615	13.1	630	12.9	430	12.4	64.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年7月期1Q	6,632,800 株	2019年7月期	6,632,800 株
期末自己株式数	2020年7月期1Q	1,912 株	2019年7月期	1,912 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年7月期1Q	6,630,888 株	2019年7月期1Q	6,630,888 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は持ち直し、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中をはじめとした貿易摩擦の激化や英国のEU離脱の行方など世界経済の不確実性による下振れ懸念から、先行きに関する不透明感が増しております。

当事業が中心的に関わる一般消費財流通業界においては、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要とその反動の買い控えが見受けられました。また、記録的な自然災害が相次いだ影響や中国電子商取引法の規制強化による転売業者の購入が減少した影響は残るものの、国内の高単価・高付加価値商品の需要は底堅く推移しました。他方、少子高齢化の進展、店頭での販売競争の常態化、ネット販売の拡大をはじめとした消費者購買チャネルの変化、人件費・物流費の高騰などにより厳しい環境が続きました。さらに、働き方改革の機運が高まるなか、業務効率化による労働生産性向上への関心がますます高まりました。

このような状況のもと、当社は、「ブラネット ビジョン2025」に基づき、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続しました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● EDI事業

日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品（一般用医薬品）に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界において、メーカー・卸売業間の「基幹EDI」サービスのさらなる普及活動を継続しました。

また、業界のオンライン取引の一層の推進を図るべく、主に中小メーカー・大手卸売業間の「Web受注一仕入通信サービス『MITEOS（ミテオス）』」や、卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」を簡易に利用できる「販売レポートサービス」の普及活動に注力した結果、ユーザーの裾野が広がり、EDI事業全体として利用社数及び接続本数が順調に増加しました。

さらに、2019年10月から始まった消費税の軽減税率制度への対応として、ユーザー各社の協力のもと、メーカー・卸売業間における軽減税率EDIフォーマットの提供及び軽減税率対象商品の情報収集とそのリストの提供を完了し、ユーザーのサポートを継続しました。また、BtoBの物流課題解決の一助として「物流EDI※」の検討を始めました。

※物流EDI：メーカー・卸売業・物流事業者が物流業務に関わるEDI（データ交換）を行うこと。

● データベース事業

各データベースサービスの付加価値向上のための取り組みを継続しました。

小売業の店舗や、卸売業の支店・物流センターなどを示す「標準取引先コード」を蓄積した「取引先データベース」において、さらなる機能改善に向けた調査を継続しました。

また、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品などのナショナルブランドの商品情報を蓄積した「商品データベース」において、消費税の軽減税率制度への対応として、軽減税率対象商品の情報を利用者が把握できるように対応しました。さらに、一般財団法人流通システム開発センターが提供する多言語商品情報アプリ（Multi）への商品情報提供を継続しました。

● その他事業

AI・ビッグデータ活用の調査研究、そして開発への取り組みを継続しました。

これら3つの事業への取り組みの結果、主にE D I通信処理料と「販売レポートサービス」利用料の増加などに支えられ、当第1四半期累計期間の売上高は773百万円(前期比1.4%増)となりました。一方、Web発注リニューアルに伴う売上原価の増加、業務委託費や調査研究などの販売費及び一般管理費が増加したことなどにより、営業利益は166百万円(前期比10.9%減)となりました。その結果、経常利益は169百万円(前期比11.0%減)となり、四半期純利益は114百万円(前期比11.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ46百万円(0.9%)増加し、5,436百万円となりました。流動資産は27百万円(1.1%)減少し、2,547百万円となりました。これは主に現金及び預金が25百万円(1.2%)減少したことなどによるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ74百万円(2.6%)増加し、2,888百万円となりました。これは主に関係会社株式の評価額が増加したことなどによるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ69百万円(7.4%)増加し、999百万円となりました。流動負債は69百万円(14.6%)増加し、544百万円となりました。これは主に未払金が増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が減少したことなどにより、前事業年度末に比べ22百万円(0.5%)減少し、4,436百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品(一般用医薬品)に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界へ当社の主たる事業であるE D Iの普及活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては2019年9月13日付「2019年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,104,130	2,078,201
売掛金	447,074	453,619
前払費用	9,051	8,704
その他	15,392	7,397
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	2,575,549	2,547,823
固定資産		
有形固定資産		
建物	51,397	51,397
減価償却累計額	△38,989	△39,461
建物(純額)	12,407	11,935
工具、器具及び備品	39,815	39,815
減価償却累計額	△20,836	△21,798
工具、器具及び備品(純額)	18,979	18,016
有形固定資産合計	31,387	29,952
無形固定資産		
ソフトウェア	569,004	619,004
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	570,387	620,387
投資その他の資産		
投資有価証券	1,280,049	1,246,147
関係会社株式	698,502	752,893
保険積立金	142,582	147,641
その他	91,522	91,484
投資その他の資産合計	2,212,655	2,238,167
固定資産合計	2,814,430	2,888,507
資産合計	5,389,979	5,436,331

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	170,011	147,373
未払金	44,311	159,848
未払法人税等	122,433	70,745
賞与引当金	24,876	54,728
役員賞与引当金	34,000	8,500
その他	79,171	103,040
流動負債合計	474,803	544,236
固定負債		
繰延税金負債	91,406	80,674
退職給付引当金	176,730	182,380
役員退職慰労引当金	175,600	180,218
資産除去債務	11,956	12,003
固定負債合計	455,694	455,277
負債合計	930,498	999,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	3,367,905	3,346,182
自己株式	△1,788	△1,788
株主資本合計	3,929,457	3,907,733
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	530,023	529,083
評価・換算差額等合計	530,023	529,083
純資産合計	4,459,481	4,436,817
負債純資産合計	5,389,979	5,436,331

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年8月1日 至2018年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年8月1日 至2019年10月31日)
売上高	762,898	773,829
売上原価	258,672	268,311
売上総利益	504,226	505,517
販売費及び一般管理費	317,217	338,844
営業利益	187,008	166,673
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	280	—
有価証券利息	2,195	2,091
雑収入	444	295
営業外収益合計	2,928	2,395
経常利益	189,936	169,069
税引前四半期純利益	189,936	169,069
法人税、住民税及び事業税	67,822	65,176
法人税等調整額	△7,325	△10,316
法人税等合計	60,497	54,859
四半期純利益	129,438	114,210

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔 2019年7月期 第1四半期 〕		当四半期 〔 2020年7月期 第1四半期 〕		(参考) 前期 (2019年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	683,591	89.6	703,870	91.0	2,729,244	90.2
データベース事業	74,212	9.7	65,855	8.5	277,279	9.2
その他事業	5,094	0.7	4,104	0.5	19,596	0.6
合計	762,898	100.0	773,829	100.0	3,026,120	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 3. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上